

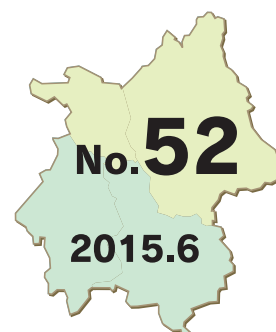


那須烏山消防署

広報

MINAMINASU KOUIKI

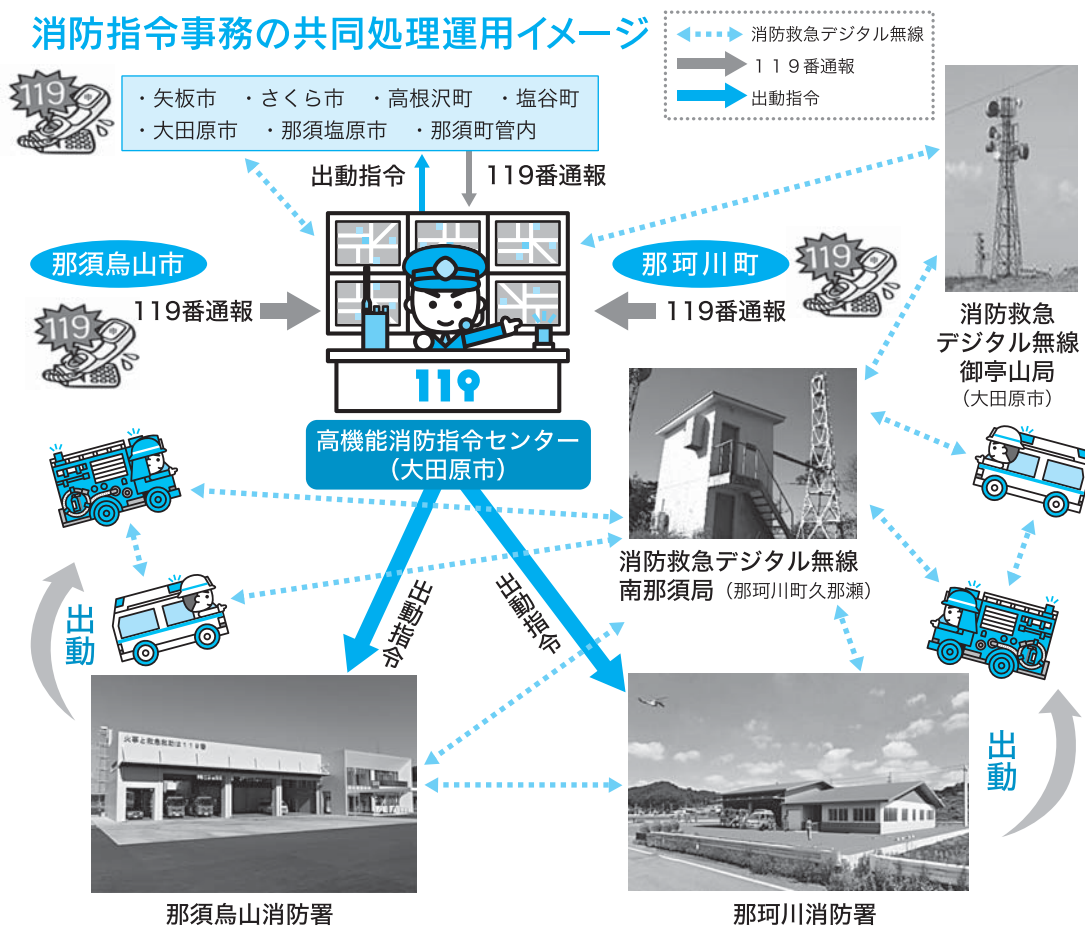
こういき



- ・消防指令事務共同処理の整備…………… 2
- ・平成26年中の火災・救急状況等…………… 3
- ・住宅用火災警報器、たき火注意…………… 4
- ・平成27年度組合当初予算の概要…………… 5
- ・保健衛生センターからのお知らせ…………… 6
- ・NMB festival、新人紹介…………… 7
- ・那須南病院外来担当医一覧…………… 8

平成27年10月運用開始に向け

消防指令事務共同処理の整備を進めています



119番通報はすべて 高機能消防指令センターへ

消防指令業務は、消防活動の最前線として、119番通報の受信から、その発信地点と通報内容を即時に特定し、出動指令や情報伝達を行うなど、迅速かつ的確な対応が求められる業務です。

南那須地区広域行政事務組合(那須烏山市、那珂川町)、大田原地区広域消防組合(大田原市、那須塩原市の一部)、黒磯那須消防組合(那須塩原市の一部、那須町)、そして塩谷広域行政組合(矢板市、さくら市、高根沢町、塩谷町)は、消防指令業務をそれぞれ単独で運用しています。

しかし、近年、災害が複雑、多様化するなかで、より迅速な災害対応が求められており、特に大規模災害時には、これらの近隣市町と連携した広域的な災害対応が必要となってきました。

また一方では、電波法の改正により、平成28年6月から消防救急無線はアナログ方式

からデジタル方式に移行することになります。

これらのことから、今後この消防指令業務を効率的に運用するため、4消防本部において業務の共同化を推進することとしました。

これにより管轄人口は39万人となり、高度な機能を有する消防指令通信網の構築により出動体制の強化※が図られ、これまでのように単独で整備する場合に比べ費用の削減効果が得られることから、現在、平成27年10月の運用開始に向けて、その整備を進めているところです。

(※) 出動体制の強化

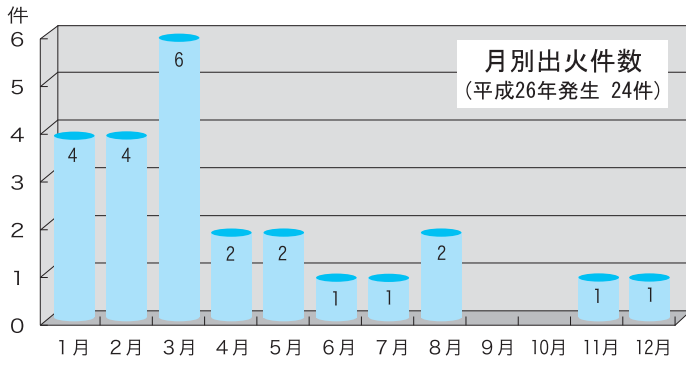
119番通報の受信と同時に通報場所を特定し、自動的に出動指令が発信されます。また、地図情報を活用することにより現場到着時間が短縮されます。

平成26年中の火災・救急状況

『火災件数』

平成26年中における火災件数は、24件で前年と比較し16件の減少となっています。

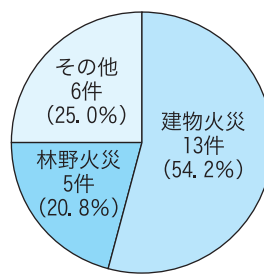
市町別でみると、那須烏山市が17件、那珂川町が7件であり、火災の種別では、建物火災が13件、次いで林野火災



5件、その他の火災6件となっています。

なお、火災による死者は1名、負傷者は7名となっています。

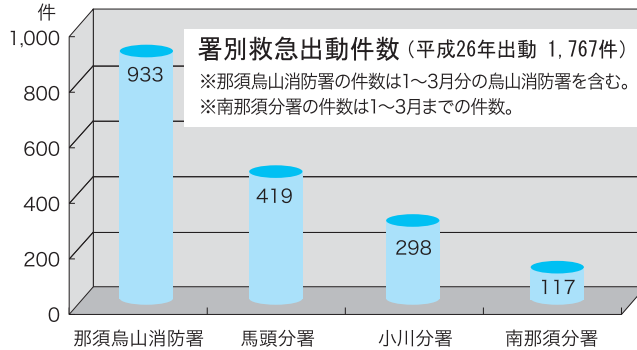
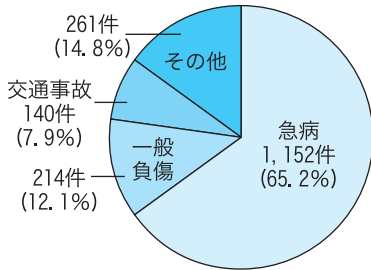
火災種別件数 (平成26年発生：24件)



『救急件数』

平成26年中の救急出動件数は、1767件で1659人の傷病者を医療機関に搬送しました。また、傷病者の状態によってドクターヘリやドクターカーとも連携し、救急現場で必要な初期治療を行いました。医療機関に搬送しました。事故の種別では、急病1152件と最も多く、一般負傷214件、交通事故140件、

事故種別出動件数 (平成26年出動：1,767件)



その他261件となっています。次に、ドクターヘリ要請件数は39件で活動件数が37件、またドクターカー要請件数は4件で活動件数が4件でした。

救急救命士の行う処置範囲が拡がりました

救急救命士法施行規則の改正に伴い、救急救命士が行える救急救命処置の範囲が拡がり、南那須地区におきましても、平成27年3月2日から運用を開始しています。

☆今回拡大された処置の内容

- ・意識状態の悪い傷病者への血糖測定及び低血糖時におけるブドウ糖溶液の投与。
- ・血圧が低下し、心臓が停止する危険性のある傷病者に対する点滴。



(血糖値測定の様子)

☆実施する救急隊

- ・処置拡大に必要な研修を受講し、県の認定を受けた救急救命士が乗務している救急隊。

☆従来から実施可能な処置

- ・心肺機能停止状態の傷病者に対する乳酸リンゲル液を用いた点滴とアドレナリンの投与。
- ・心肺機能停止状態の傷病者に対するチューブを用いた気道確保。

☆今回の処置範囲拡大により、多くの傷病者の病状の早期回復、悪化を防ぐことが期待できます。

住宅用火災警報器は設置しましたか？

平成21年6月1日より、**全ての住宅**に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

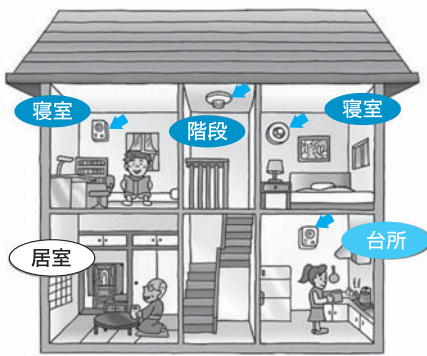
□なぜ「住宅用火災警報器」の設置が必要なのか？

- 建物火災で死亡した人のうち、約9割が**住宅火災**によるものです。
 - 住宅火災で死亡した要因として最も多いのが「**逃げ遅れ**」で、全体の約6割を占めています。
 - 火災の発生時間は、22時から翌朝の6時までの**就寝時間帯**に多く発生しています。
- 以上の点から、就寝中に発生した火災をいち早く察知し避難することが重要になります。

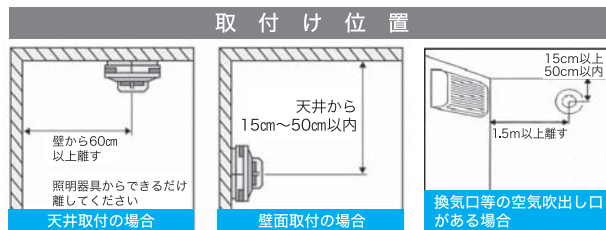
□住宅用火災警報器の設置場所と設置位置

次の住宅の部分に「**煙式**」感知器を設置しなければなりません。

- 寝室等の就寝の用に供する居室
 - 寝室等から下階に通ずる階段
 - 7平方メートル（4畳半）以上の寝室以外の居室が5部屋以上ある階の廊下部分
- また、出火危険の多い台所にも設置する事をお奨めします。この場合、感知器は「**熱式**」が適しています。



● 設置してください ● 設置することをお奨めします



- 消防署では、消火器や住宅用火災警報器の販売は一切行っておりませんので、悪質な訪問販売等には十分注意してください。あやしいと思ったら最寄りの消防署へ確認しましょう。
- 住宅用火災警報器の設置に関するお問い合わせはお近くの消防署へお願いいたします。

お問い合わせ先 那須烏山消防署 ☎82-2009 馬頭分署 ☎92-2800 小川分署 ☎96-2188

— たき火等による火災にご注意ください! —

「たき火」や「枯草焼き」を原因とする火災が頻発しています。実施する際は、次のことを厳守しましょう。



- ・周囲に燃え移りそうなものがない場所で実施する。
- ・強風時は行わない。
- ・事前に消火器や水バケツなどの消火の準備をする。
- ・その場を離れる際は、完全に消火する。

※家庭から出るごみを野外で焼く「野焼き」は一部の例外を除き禁止されています。



消防署の見学案内

消防署では、個人・団体を問わず見学会を設けています。庁舎内部や各消防車・救急車の見学、防火衣の着装など各種体験にぜひ参加してはいかがでしょうか。

- 見学可能日時** 午前10時から午後4時まで（概ね1時間程度）
- 見学内容** ・署内見学 ・各種消防車、救急車の見学 ・防火衣着装体験 ・消火器体験など
- 注意事項** 職員が案内・説明をいたしますので、災害による出動がある時は、見学できない場合があります。
- 見学方法** 電話にて見学希望日をお知らせください。その後、申込書の提出をもって予約完了となります。
- 問い合わせ先** 那須烏山消防署 ☎82-2009（受付時間：午前9時から午後5時まで）



平成27年度 組合当初予算の概要

一般会計

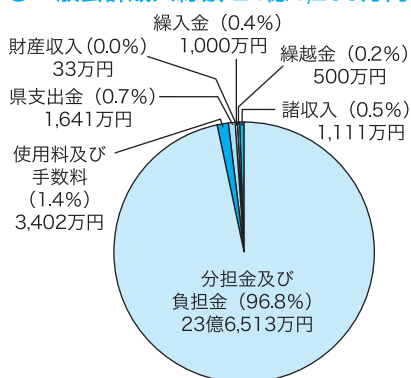
24億4,200万円 H26当初比20.7%減

病院事業会計

32億95万円 H26当初比4.7%増

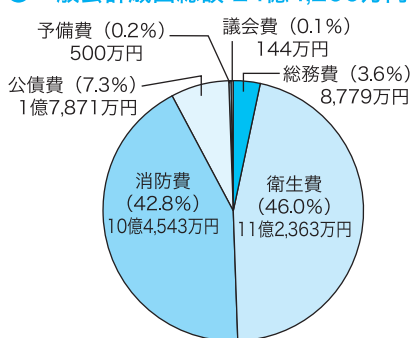
一般会計

●一般会計歳入総額 24億4,200万円



一般会計の予算総額は、24億4,200万円です。前年度と比較して6億3,800万円、20.7%の大幅な減となりました。減額の主な要因は、し尿処理施設の基幹改良工事が平成26年度で終了したことに伴い、国庫補助金などの歳入及び工事請負費などの歳出が皆減となったためです。歳入については、構成市町からの負担金が23億6,513万円、歳入総額の96.8%を占めています。

●一般会計歳出総額 24億4,200万円



また、那珂川消防署に整備予定のドクターヘリランデブーポイントに係る県支出金を計上しています。歳出については、衛生費が最も多く、次いで消防費、公債費となっています。衛生費には、し尿・ごみ処理施設、斎場の運営経費や、前年度に引き続き次期一般廃棄物処理施設整備のための基金積立金を計上しています。また、消防費には、消防組織再編に伴う那珂川消防署庁舎建設工事に係る費用を計上しました。

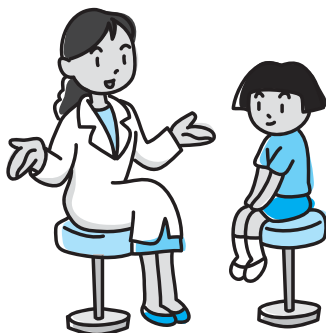
●病院事業会計予算<総額32億95万円>

収益的収入及び支出	
病院事業収益	27億2,171万円
医業収益	24億2,849万円
医業外収益	2億9,322万円
病院事業費用	27億2,171万円
医業費用	26億3,345万円
医業外費用	8,626万円
特別損失	150万円
予備費	50万円

資本的収入及び支出	
資本的収入	3億7,365万円
企業債	2億4,830万円
他会計負担金	1億2,535万円
資本的支出	4億7,924万円
建設改良費	2億8,568万円
企業債償還金	1億8,180万円
投資	1,176万円

病院事業会計の予算総額は32億95万円です。前年度と比較して1億4,303万円、4.7%の増となりました。一般会計から病院事業会計への繰入金、収益的収支、資本的収支合計で5億3,983万円となります。今年度の主な医療機器の整備は、MRI装置、デジタル乳房X線撮影装置、内視鏡診断装置の更新を予定しています。

病院事業会計



なお、那須南病院は、地域の公的医療機関として、地域医療・救急医療の確保、へき地巡回診療に今年度も積極的に取り組んでまいります。

し尿処理施設の工事が完了しました

保健衛生センターでは、平成25年度、平成26年度の2か年継続事業として、「し尿処理施設基幹改良整備工事」を行い、平成27年3月に工事が完了しました。

この事業は、環境省の「一般廃棄物処理施設の延命化及び地球温暖化対策に資する基幹的改良整備の改良事業に対する支援」を受け、対象事業費の1/2の補助金を受けて施工し、単なる延命化だけでなく、省エネルギー化やCO₂排出量を20%削減することができる施設となっています。

今回の施設整備工事にあたり、汚泥を含水率70%以下にまで脱水することにより、脱水した汚泥を



助燃剤として使用することが可能となります。し尿処理施設で作られた助燃剤は、ごみ焼却炉で使用され、化石燃料の使用量削減に役立ちます。

総事業費		65,696万円
財源内訳	国庫補助金	25,586万円
	地方債	10,880万円
	市町負担金	29,230万円

平日・休日の家庭ごみの直接持込みについて

平成27年も平日の直接持込みに加えて、毎月第1日曜日に家庭ごみの直接持込み日を下記のとおり設けておりますので、ご利用ください。

平日受入日	月曜日から金曜日【祝祭日・年末年始(12/29~1/3)を除く】		
休日受入日	7月5日(日)	8月2日(日)	9月6日(日)
	10月4日(日)	11月1日(日)	12月6日(日)
受入時間	午前8時30分~11時30分、午後1時~4時30分		
料金	一般家庭ごみ 10kg当たり 40円		

※休日持込みの日は大変混雑しますので、ごみは種類ごとに必ず分別して持込んでください。

※事業系ごみの休日持込みは、ご遠慮願います。

お問い合わせ先：保健衛生センター 那須烏山市大桶44 ☎83-1155

施設整備室を設置しました

保健衛生センターのごみ処理施設・し尿処理施設の基幹改良工事が完了しましたが、施設の稼働からごみ処理施設は25年、し尿処理施設は30年が経過しているため、建物の老朽化が進んでいます。また、処理設備の改良工事を行っても延命期間は10年~15年と言われており、施設全体の更新の時期にきています。

こうしたことから組合では、ごみ処理施設・し尿処理施設の再整備について検討を進めるため、担当部署として平成27年4月から広域行政センター内に施設整備室を設置しました。

お問い合わせ先：☎83-0021

Nasu

Minami

Byouin

N ★ M ★ B Festival!

開催のお知らせ

那須南病院では、医療について関心や興味をもっていただくために、那須烏山市・那珂川町在住の小中学生を対象としたイベントを開催します。

興味のある方は申込書に必要事項を記入のうえ、那須南病院まで申込をお願いします。

1. 日 時 平成27年8月1日(土) 9:00～12:40
2. 場 所 那須南病院 (那須烏山市中央3丁目2番地13号)
3. 内 容 下記の2つのコースに分かれて実施します

①病院見学体験ツアー

病院の各部署（薬剤科・検査室・放射線科等）が用意した様々な企画を訪問・体験するコースです。また、当日は救急車の見学も予定しています。

- ・対象者 那須烏山市・那珂川町在住の小学5～6年生（児童1名につき保護者の方は1名のみ付添可能）
- ・募集人数 20名（保護者の方を除く）



②手術室体験ツアー

手術で使用する機材などを使って、実際に切開や縫合を行うコースです。医師の気分になって、手術の疑似体験をすることができます。

- ・対象者 那須烏山市・那珂川町在住の中学生
- ・募集人数 15名



4. 応募方法 各小中学校に配布しました申込書、あるいは病院ホームページ（<http://www.minaminasukouiki.jp>）に掲載されている申込書に必要事項を記入のうえ、那須南病院 経営企画課 まで送付してください（詳しくは申込書をご覧ください）。
5. 申込期限 平成27年6月25日(木) 必着
6. その他 ①申込が定員を超えた場合は抽選を行い、後日申込者全員に結果をお知らせします。
②ご質問等がある方は、下記の担当者まで連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】 那須南病院 経営企画課 担当：塚原 ☎84-3911



医事課 萩原康博

新人紹介

今年度4月1日付けで採用された職員を紹介します。

私は、4月から那須南病院医事課に配属となり、先輩方のご指導のもと、日々業務を覚えるのに精一杯の毎日を過ごしています。

今後の目標は1日でも早く職場に慣れ、これまでの経験を生かし地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いたします。

那須南病院外来担当医一覧

(平成27年6月1日現在)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科	8:30~11:30	宮澤保春 北村昌史	森成正人 宮澤保春	増田貴博	宮澤保春 亀井沙智	森成正人 原 健二
		熊田真樹 亀井沙智	原 健二 増田貴博	宮澤保春 熊田真樹	森成正人 原 健二	北村昌史 増田貴博
	13:30~16:00	原 健二	亀井沙智	宮澤保春 田島敦志 (呼吸器) 磯田憲夫 (肝臓)	原 健二	熊田真樹
小児科	8:30~11:30	黒崎仁寛	黒崎仁寛		黒崎仁寛	黒崎仁寛
	13:30~16:00	黒崎仁寛 [予防接種等]			黒崎仁寛 [予防接種等]	
外科	8:30~11:30	関口忠司	森 和亮	熊野秀俊	関口忠司	森 和亮
		川口英之	下地 信	川口英之	下地 信	
整形外科	8:30~11:30	久保達也	久保達也	萩原 秀	久保田敬也	久保達也
			齊藤寿大	久保達也		
眼科	8:30~11:30	吉澤哲也	古藪幸貴子	吉澤哲也	吉澤哲也	吉澤哲也
	13:30~16:00			手術		
耳鼻咽喉科	8:30~11:30		後藤一貴		山川秀致	柏木隆志
	13:30~16:00					
皮膚科	13:30~16:00			村田 哲		
泌尿器科	8:30~11:30	稲井広夢 (第5休診)				
	13:30~15:00					

- *都合により担当医が変更又は休診になることがあります。
- *内科では、■の医師が初診外来です。
- *眼科の水曜日午後は、手術のため休診となります。
- *眼科のコンタクト外来は行っていません。
- *小児科の月曜日・木曜日の午後は、予防接種優先となります。

**休診日：土曜日、日曜日、祝日、
年末年始 (12月29日~1月3日)**

- 救急の患者さんは随時対応いたしますので、
電話 (84-3911) にてご連絡ください。
- 外来患者さんは原則院外処方になります。

ホームページ <http://www.minaminasukouiki.jp>

予約なしで整形外科受診を ご希望の患者さんへ

現在、整形外科は少人数のスタッフで対応しております。そのため、予約のない患者さん(新規の患者さんを含む)の受付を、診療、検査及び緊急手術等により、予定している受付終了時間(午前11時30分)前に終了させていただく場合があります。

予約なしで整形外科の受診を希望される場合は、事前に外来の状況等を病院にご確認のうえ、ご来院くださるようお願いいたします。

直接ご来院された際は、状況等に応じた受付、あるいは後日の予約や近隣整形外科医療機関の情報をご案内いたします。ご不便をお掛けして大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。